

## 予算関係

【平成19年度】

- 一般会計補正予算（第5号）  
2,234万円を減額。総額67億7,251万円。
- 国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）  
446万円を減額。総額26億4,379万円。
- 介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）  
1,522万円を減額。総額13億4,264万円。
- 簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）  
250万円を減額。総額8,668万円。
- 漁業集落排水処理事業特別会計補正予算（第4号）  
80万円を減額。総額1億4,221万円。

【平成20年度】

- 一般会計と特別会計など総額119億円の当初予算が決まりました。

## 議員発議

- 道路整備の推進と道路特定財源の確保に関する意見書  
遅れている地方の道路の整備を計画的かつ着実に推進するため道路特定財源を安定的に確保するよう求めるものです。

## 一般議案

- 公共下水道山田管渠（19-1工区）布設工事の請負変更契約の専決処分の報告  
請負額を464万円増額。（総額7,184万円）
- 公共下水道山田管渠（19-2工区）布設工事の請負変更契約の専決処分の報告  
請負額を415万円増額。（総額8,395万円）
- 岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岩手県市町村総合事務組規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて  
久慈地区広域行政組合の解散に伴い、その事務を岩手県市町村総合事務組合で共同処理するため、規約の一部改正を行いました。

# 議決議案 ダイジェスト

## 条例関係

- 職員の自己啓発等休業に関する条例  
職員の自己啓発等休業に関する関係条例の整備を行いました。
- 山田町後期高齢者医療に関する条例  
後期高齢者医療制度の実施に伴い、町が行う事務について条例を制定しました。
- 山田町町税条例の一部を改正する条例  
後期高齢者医療制度の実施に伴い、関係条例の整備を行いました。
- 山田町乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例  
後期高齢者医療制度の実施に伴い、関係条例の整備を行いました。
- 山田町国民健康保険条例の一部を改正する条例  
岩手県国民健康保険団体連合会健康管理施設である「ひまわり荘」の廃止が決定されたことに伴い、関係条例の整備を行いました。
- 山田町介護保険条例の一部を改正する条例  
平成18、19年度に実施してきた介護保険料の激変緩和措置を更に1年間延長するため、関係条例の整備を行いました。
- 町営住宅の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例  
町営住宅からの暴力団員の排除、北浜団地の用途廃止及び新たに整備される柳沢第1団地駐車場を追加するため、関係条例の整備を行いました。
- 山田町指定居宅介護支援事業所設置条例を廃止する条例  
指定の有効期間の満了（平成20年3月31日）をもって指定の効力を失うことから設置条例を廃止しました。

第1回臨時会

一般会計に1,600万円を追加

福祉灯油購入助成事業を実施

第1回臨時会が1月11日に開かれました。町からは、灯油価格の高騰を踏まえ、低所得世帯を対象とした灯油代の一部（1世帯当たり1万円）を助成するため、一般会計補正予算1600

※福祉灯油購入助成事業については、平成20年3月31日をもって終了しました。

万円が提案され、審議の結果、原案のとおり可決されました。

教育民生常任委員会リポート 所管事務調査終了

釜石市ランチボックス方式を調査

教育民生常任委員会（木下志き子委員長ほか5人参加）は、1月30日に釜石市を訪ね、学校給食についての調査を行いました。釜石市は、平成19年5月から中学生を対象にしたデリバリー方式による学校給食を行っていません。学校給食センターの栄養士が献立表を作成し、公募により選定された2業者が調理、ランチボックスの配送・回収・洗浄などを行います。生徒は1カ月前に配布される献立表を見て、利用日を決め、申込書と代金（1食360円）を事前に納めます。利

調査を基に要望書を提出

用率は30%と低いものの、菓子パンやコンビニ弁当ではなく家庭の弁当を持参する生徒が増え、中学生の健康維持管理という面では良好であるということでした。

中学生の健康増進と望ましい食生活の増進が図られること、財政負担が軽くなること、財政負担が軽くなること、実施可能であると思われることから、保護者ニーズを把握するためのアンケート調査を行うなど、実施に向けての調査検討を行うよう要望しました。